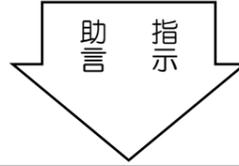


社長の想い	社 是
	<p>この社会の沢山の人の元に送り届けられる商品・サービスが 誰にとっても「<u>在るべき品質</u>」を保証されてマーケットへと旅立てるよう商品企画・開発に自発的に関わっていく。 また常に「<u>コンシューマー目線</u>」や「<u>本質的価値基準</u>」を根拠にあるゆる商品性発展の可能性をくまなく検討し 実際にその商品・サービスが「<u>至るべき進化</u>」を遂げるよう、顧客の商品企画・開発に携わるあらゆる階層の人・組織体に その「<u>熱</u>」を伝え、その「<u>動機</u>」を響かせ、「<u>具現化</u>」させる。</p>
	使命を果たすための優先順位

- ①心身ともに、常に「自己を健全に保つ」よう「最善を尽くす」こと[健康第一]
- ②人に対しては「上・下・遠・近」に関わらず、誰に対しても「礼」を尽くすこと[礼儀作法]
- ③人とした「約束」は、「事の大小に関わらず」違えないこと[信義]
- ④あらゆる「人への思いやり」を忘れず、いつもブレなく「在るべき姿(公正)」で「自分」と「仕事(懸案)」に挑むこと：[自分く社会]
- ⑤上記を前提に、「失敗」を恐れず積極的に問題に立ち向かうこと[困難課題こそ最優先対処・失敗＝成長のチャンス]



取締役及び幹部社員の心得	使 命
	<p>一、社是を正しく心得、独り善がりな都合解釈をせず、顧客と社会と会社に尽くすこと 一、自らの「<u>個性</u>」と「<u>能力</u>」をより美しく積み上げ、成長する努力を惜しまないこと 一、会社や仲間や部下を我がことのように愛し、社是を体現できるよう育む努力を惜しまないこと 一、業績の向上は、「<u>以上の事に励んだ結果</u>」でしかないことを弁えること</p>
	使命を果たすための優先順位

- ①自分が一杯一杯の時こそ、仲間や部下の方がもっと大変だと思いやり行動すること[一意専心の禁止]
- ②常に上司に助言を仰ぎ、また上司に善く助言することを惜しまないこと[相手の身になって考える習慣]
- ③自分の能力で問題を処理仕切れなくなることが想定される時、迷わず仲間に助けを求めること[即応習慣]
- ④目標設定・助言・相談・指導は、文書共有を前提に行うこと[文章化による相互理解度の確認習慣]



相談

助言・指導

社員の心得	使 命
	<p>一、社是を正しく心得、独り善がりな都合解釈をせず、自らの「<u>動機</u>」として業務を遂行すること 一、全ての上司に助言・指導を仰ぐことを惜しまないこと 一、業務を作業と捉えず、自らを「<u>作業</u>者」ではなく「<u>個性豊かなコンサルタント(助言者)</u>」と自覚して励むこと</p>
	使命を果たすための優先順位

- ①心身ともに、常に「自己を健全に保つ」よう「最善を尽くす」こと[健康第一]
- ②人に対しては「誰に対しても」礼」を尽くすこと[礼儀作法]
- ③人とした「約束」は、「事の大小に関わらず」違えないこと[信義]
- ④他人の良くない振る舞いに気付いた時こそ自らを省み、自らを「在るべき姿」に日々整えること[反面教師]
- ⑤上記を前提に、「失敗」を恐れず「現実の問題」に立ち向かうこと[困難課題こそ最優先対処・失敗＝成長のチャンス]